

2023 年度定時総会開催

2023 年度定時総会を 5 月 29 日に開催いたしました。107 名（議決権行使書、委任状提出者含む）が出席し、全ての議案が承認されました。承認を受け、当協会では今年度の重点事業として、①持続可能な観光・再生型観光を意識した企業研修及び教育旅行プログラムの造成、②情報技術やデジタル技術を活用した顧客関係管理、③持続可能な地域組織経営を可能にする実行体制の構築などの事業に取り組んでまいります。

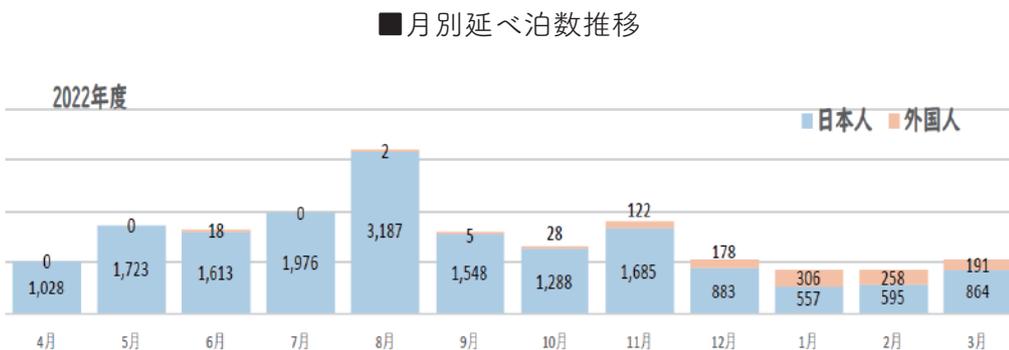
BBC トラベルで美山が紹介されています！



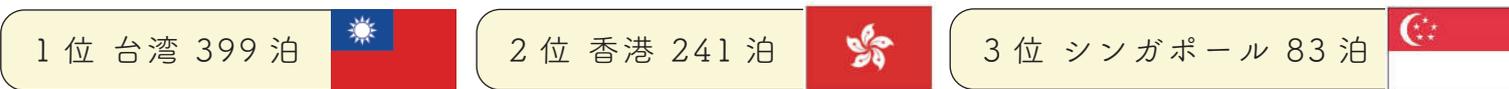
BBC Travel より

イギリスの国営放送 BBC が運営する旅行の特集ウェブサイト『BBC トラベル』で美山町の紹介記事が公開されました。かやぶきの里や美山 FUTON&Breakfast などが紹介されています。早速海外の旅行会社からの反応があるようです。今年 1 月の英国ディスカバリーチャンネルでの美山町の TVCM 広告放映とあわせ、今後の誘客促進に繋がることを期待します。

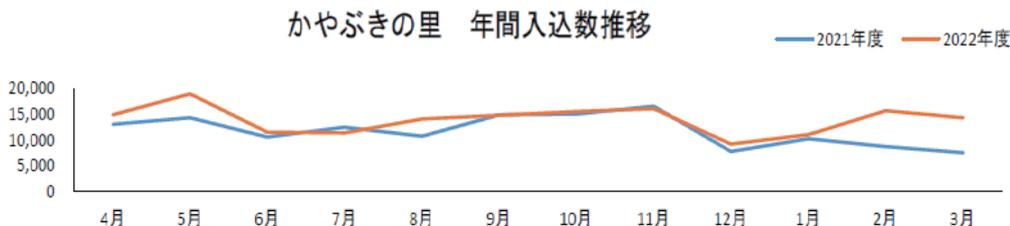
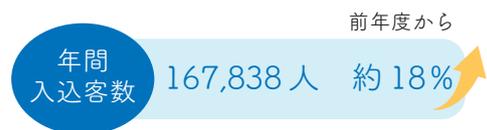
2022 年度延べ泊数・入込客数調査結果



国籍別延べ泊数ランキング



かやぶきの里入込客数



2022 年度は政府が実施する観光需要喚起策「全国旅行支援」などの旅行割引キャンペーンによる後押しもあり、延べ泊数は前年度から約 29% 増加、また入国者総数の上限が撤廃された 10 月以降は訪日外国人の宿泊数にも復調の兆しが見られました。かやぶきの里の入込客数は前年度から約 18% 増加し、特に 3 年ぶりに行動制限のないゴールデンウィークを迎えた 5 月、雪灯廊が開催された 2 月には前年度を大きく上回る結果となりました。

国内外を問わず、これからもより多くのお客様に美山を旅行先として選んでいただけるよう、ウェブサイトや SNS を活用した情報発信をはじめ、新しいツアーの造成等に取り組んでまいります。

約4年ぶり！台湾からの農山村教育民泊実施

訪日教育旅行がようやく再開し、4年ぶりに教育民泊の受入を実施しました。4月～5月にかけて台湾の高校4校、計115名が美山を訪れ、新規受入家庭1家庭を含む全12家庭の皆様にご協力いただき、学生らはそれぞれの家庭で共同調理や農山村体験を楽しみました。6月以降の受入についても既に8校の問い合わせを頂戴し、コロナ禍前の2019年度を上回る受入数になる見込みです。

当協会では今後も多くの学生に美山での暮らしを体験していただくため、受入家庭を募集しています。旅館業登録をされていない一般家庭の方も受入可能ですので、ご関心のある方は当協会までお気軽にお問い合わせください。



かやぶきの里一斉放水 駐車場完全事前予約制で実施



かやぶきの里一斉放水が5月19日、4年ぶりに一般公開で行われました。過剰な混雑を防ぎ、地域住民の暮らしに配慮した体制で実施するため、(一社)京都・美山・北村かやぶきの里保存会と連携し、今年は新たな試みとして駐車場の完全予約制を導入しました。

当協会公式サイト「美山ナビ」をはじめ、京都府観光連盟や森の京都 DMO にもご協力いただき、予約制の情報発信を広く呼びかけました。当日は雨天ということもありましたが、付近の渋滞や混雑なくお客様をお迎えすることができました。

今後は団体ツアーでの来訪の増加も見込まれます。一斉放水を実施する南丹市や地域住民、地域事業者様とともに持続可能な受入体制の整備を目指します。

観光立国推進基本計画

今年3月末、政府はコロナ禍を経て変化した旅行需要を踏まえ、第4次「観光立国推進基本計画」を閣議決定しました。6年ぶりの改訂となり、計画期間は2023年度から2025年度の3年間で、観光立国の持続可能な形での復活を目指すものです。

観光の質的向上を象徴する、「持続可能な観光」、「消費拡大」、「地方誘客促進」の3つをキーワードに、(1) 持続可能な観光地域づくり戦略、(2) インバウンド（訪日観光客）回復戦略、(3) 国内交流拡大を推進します。

美山町が長年取り組んできた観光によるまちづくりは、まさにこれら3つのキーワードと合致するものです。政府の持続可能な観光への機運の高まりを逃すことなく、美山町に残る里山文化や豊かな自然を次世代に繋げるため、これからも持続可能な観光への取り組みを推進してまいります。

3つのキーワード

消費拡大

持続可能な観光

地方誘客促進